

# 資源とごみの出し方

もう一度ご確認ください

## ☆資源とごみは、朝8時までに出してください

収集時刻は、その日に出されるごみの量や交通事情により前後する場合があります。一度収集に伺った後の再収集はできません。

1日で複数の品目を収集する日は、二度収集に伺いますが、品目ごとに収集車両が異なるため、どちらの品目についても朝8時まで決められた排出場所に出してください。  
(一度収集が終わった品目の再収集はいたしません。)



## ☆「燃やせるごみ」と「燃やせないごみ」は立川市の指定収集袋で出してください



指定収集袋以外でお出しになっても、収集できません。

燃やせるごみの指定収集袋（黄色） 燃やせないごみの指定収集袋（緑色）

## ☆「発泡スチロール」の出し方

プラスチックの日に、45リットルまでの透明または半透明の袋に入れて出してください。  
※トロボ箱の形状のまま出される場合は、「例外プラスチック」として、燃やせないごみの日に透明または半透明の袋に入れて出してください。

「プラスチック」の日に出す



例外プラスチックは「燃やせないごみ」の日に出す



## ☆「びん」の出し方

必ずキャップ（ふた）をはずして水ですすぎ、袋等に入れず、かご等の容器に入れ、決められた排出場所に出してください。（色別に分ける必要はありません。）



飲料のびん、食品のびん、化粧品のびんなど



袋には入れず、容器で出してください。

## ☆「缶」の出し方

水ですすぎ、袋等に入れず、かご等の容器に入れ、決められた排出場所に出してください。（アルミ缶とスチール缶を分ける必要はありません。）



飲料の缶、食品の缶、お菓子の缶など



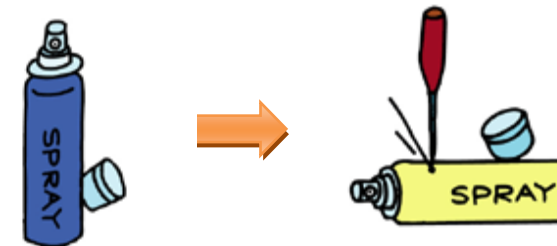
袋には入れず、容器で出してください。

## ☆「スプレー缶」の出し方

収集作業中や処理過程での爆発事故や火災事故の防止のため、中身を使い切り、火の気のない屋外で穴をあけてから「缶」の日に出してください。

キャップやノズルなど取り外せるプラスチックの部分は取り外して、プラスチックの日に出してください。

※「塗料用スプレー缶」は市で処理できません。販売店や専門業者に処理を依頼してください。



必ず中身を使い切り、火の気のない屋外で穴を開ける。



## 「びん」と「缶」を出すときのお願い

風の強い日は、風で容器が飛ばされないような対策をお願いします。  
現在、びんと缶の排出については、かごやバケツなどの容器をご使用いただいております。  
風の強い日には、特に缶などの重量の軽いものは、かごやバケツごと飛ばされて、排出場所から動いていたり、道路上に転がって中身が散乱したりします。  
また、収集したあとの空の容器が飛ばされて、破損や紛失することもあります。  
排出する際は、容器が風で飛ばないように対策をお願いします。

資源とごみは、決められたルールで、決められた排出場所に出してください。誤った出し方をされますと収集できませんので、ご注意ください。  
ご協力をお願いいたします。